

(一) (號五十七百九第) 常磐毎日新聞

{日八月一十年二十正大
可認物便郵種三第}

(可認物便郵種三第) (號五十七百九第)

常磐毎日新聞

(日曜土)

昭和四年二月二日

(四)



刊日一月四夕刊

彌生の努力

一讀者

春の彌生の花盛り、氣が
何となく浮き立つ。暖さが
加はつて花が開き虫が騒ぐ
人も天地間の一生物として
自然の影響を蒙り、之と共に
に消息して居る。脂が手足
から出る。足袋が汚れる。
や姐の姦爾たると同じだ。
下駄が黒くなる。秋になる
とさばくして「グリスリ
ン」でも塗りたくなる。女
は月に一回悪血を排出して
居る。天地と運命を共にす
る人間は春に當つては静慮

春の彌生の花盛り、氣が
何となく浮き立つ。暖さが
加はつて花が開き虫が騒ぐ
人も天地間の一生物として
自然の影響を蒙り、之と共に
に消息して居る。脂が手足
から出る。足袋が汚れる。
や姐の姦爾たると同じだ。
下駄が黒くなる。秋になる
とさばくして「グリスリ
ン」でも塗りたくなる。女
は月に一回悪血を排出して
居る。天地と運命を共にす
る人間は春に當つては静慮

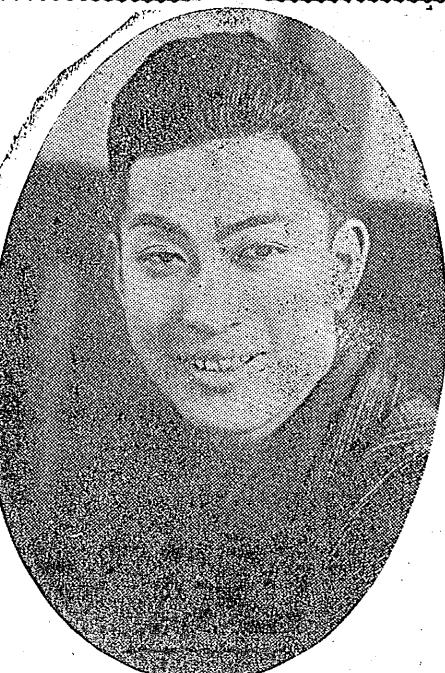
日刊

發行兼編輯人川崎文治 本社ト同番地(電話六三〇番)
常磐毎日新聞社

常磐毎日新聞社

春の彌生の花盛り、氣が
何となく浮き立つ。暖さが
加はつて花が開き虫が騒ぐ
人も天地間の一生物として
自然の影響を蒙り、之と共に
に消息して居る。脂が手足
から出る。足袋が汚れる。
や姐の姦爾たると同じだ。
下駄が黒くなる。秋になる
とさばくして「グリスリ
ン」でも塗りたくなる。女
は月に一回悪血を排出して
居る。天地と運命を共にす
る人間は春に當つては静慮

篇神ある輝光上史畫映衆大



世界的名聲を恣にせる日本映畫界の誇
右太衛門出て平都の人氣沸騰す。

◇壽々喜多呂九平原作脚色◆マキノ省三指揮
劍神の雄(頃珍漢杉狂兒特別出演)
市川右太衛門熱と力の大力演

◇品作特シクダロブノキマキノ
帳物捕師法影

開公部全卷より

時館開電話六四四

帝ネノキマキノ

有日壹月四

營直

座聲

常磐毎日新聞

六四四

開公部全卷より

時館開電話六四四

帝ネノキマキノ

有日壹月四

營直

座聲

